



森の楽校だより

VOL. 2

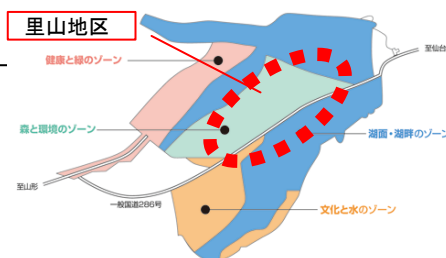


森の楽校とは？

みちのく公園里山地区は、雑木林におおわれた森のエリアです。人と自然のかかわりや、生物多様性について学び体験できる里山として、平成26年に開園を予定しています。

市民が身近な自然に親しみ、里山活動に気軽に参加する機会を設けるため、昨年度に引き続き、「みちのく森の楽校」を開催します。「森の楽校」では、森に係るさまざまな活動を楽しみながら、これからの里山と人のかかわりを築いていきます。

平成24年度は活動の拠点となるツリーハウスづくりを中心にビューポイントや園路づくり、施設づくりなど活動の場を広げていきます。



5月12日（土）晴れ 里山観察会、ファーストデッキ階段づくり



午前中は里山観察会を行いました。

今後、ビューポイントや園路づくり、施設づくりなどの活動を行うために、ツリーハウス周辺の里山観察会を行いました。

ツリーハウスの南側には、コナラ林とは趣の異なるきれいなスギ林があります。ツリーハウスからこのスギ林を周回する散策園路とビューポイントの広場、ベンチなどをつくる計画です。

林床には里山の植物や希少種もあり、それらを傷つけないよう気を付けながらの作業となります。



ツリーハウス南側斜面のコナラ林を抜けるときれいなスギ林が現れます。周回園路の目安として、テープを張りながら、ルートを探していきました。

チェーンソー伐倒 の実演

伐倒の原理は、前回習った手ノコと同様です。しかし、チェーンソーでは、より太い木の伐倒をしますので、手ノコ以上に、装備や周囲の安全確認が重要となります。今回は、スタッフによる実演を行いました。



- 1.周囲の安全を指差確認します。
- 2.受け口を作ります。
- 3.受け口の確認
- 4.追い口を作ります。
- 5.チェーンの挟まれ防止のため、くさびを打ちます。
- 6.つるの部分を切り進めます。
- 7.伐倒完了



昼休み



昼休みは、いい陽気だったので即席のベンチを作り、デッキの上で食べました。青空の下で食べるお弁当は一味違います。

階段づくり



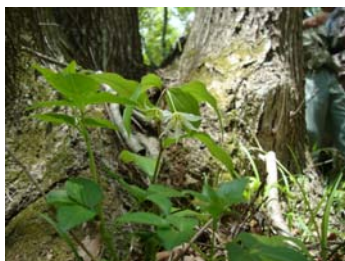
ファーストデッキに階段をつくり始めました。土台部分には杭を打ち込み、腐りにくくしています。両脇の袖には丸太を半割にし、厚めに引いた板を踏み面に使います。



観察会で見つけた里山の植物



イカリソウ



チゴユリ



アズマレイジンソウ



トウゴクサイシン